

町政の最新ニュースをお届けします!

# 町政

# ニュース

Togo Town News

役場の代表電話番号

0561(38)3111

## 本人通知制度を開始

本人通知制度とは、住民票の写しや戸籍謄本などを代理人や第三者に交付した際に、市町村が交付したことを本人に知らせる制度です。



東郷町でも、住民票および戸籍に関する証明に関して、本人通知制度を11月から開始します。

制度利用には、事前登録が必要で、10月26日(月)から登録申請を受け付けますので、利用希望者本人が、本人確認資料(運転免許証やパスポートなど)を持って、住民課にお越しください(本人が来庁できない場合などは事前にご相談ください)。登録有効期間は、登録日から3年間です。

また、住民票の写しなどが不正取得されたことが判明した場合に、本人に通知する制度も11月から始めます。こちらは登録不要です。

※詳細は、町ホームページ参照  
▼問合せ 住民課代表(内線2106・2153)

## 住民票等諸証明休日発行

7月から印鑑登録申請ができるようにになりました。

▼とき 毎月第2・4土曜日の午前9時〜正午

▼ところ 役場1階住民課

▼内容 印鑑登録申請(要事前予約)、住民票の写し・戸籍謄抄本等・印鑑証明書の発行(転入・転出の届出は除く) ※詳細は、町ホームページ参照

▼問合せ 住民課代表(内線2153)

## 県ボランティア活動 功労者表彰を受賞

8月27日に県庁でボランティア活動功労者表彰を受賞した読み聞かせボランティア「どんぐり」のメンバー6人が、8月28日、町長を表敬訪問しました。

平成元年に西部児童館が開館した際に、幼児と親を対象とした絵本の読み聞かせグループを募集しました。そのときに集まった5人のメンバーで発足したのが、どんぐりです。

以来27年間にわたり西部児童館を活動拠点に、幼児や小学生

を対象に月2回、読み聞かせなどを行っています。その長年にわたる活動が評価され、今回の受賞となりました。代表の石川厚子さんは「活動を続けてきたことが認められてうれしい。今後は若い人にもぜひメンバーに入ってもらいたい」と話しました。



## 第1回東郷町まち・ひと・しごと創生有識者会議

町では、まち・ひと・しごと創生法に基づき「東郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」と、人口の現状と将来の展望を提示する「東郷町人口ビジョン」を、平成27年度中に策定することとしています。

8月21日、第1回目の東郷町まち・ひと・しごと創生有識者会議を開きました。

会議には産官学金労の専門家など、12人の委員が参加しました。また、座長には、都市計画やまちづくりが専門の愛知大学経営学部経営学科 神頭広好教授が就任しました。

会議では「この地域をより魅力的にするには、強みである工業(製造業)に商業の要素を融合していくことが重要」「地元に着目した情報発信をしている分野から、地域ICT(注:情報通信に関する技術の総称)の推進など、地域の活性化に繋がるような提案をしていきたい」などの意見が出ました。

会議は今後2回開催し、専門家から幅広い意見をもらって計画に反映していく予定です。



町長から委嘱を受ける神頭教授(左)